学校番号	1006

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	実用書	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	硬筆レッスン帳						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文字造形の基本を学び、書写能力を高め、表現と鑑賞の能力を伸ばしましょう。
・多様な筆記具を用いて、多様な書式に取り組み、社会生活の場で生かせるようにしましょう。

2　学習の到達目標

・多様な書式について知り、社会生活で実践していけるようにする。
・毛筆により文字の基本的な構造、造形美を理解し、実践できる。
・多様な筆記具を用いて、多様な書式に対応して書く姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	用筆･運筆と書体･書風との関わりについて理解している。 多様な作品を効果的に表現するために必要な技能（用筆・運筆）を身に付けている。	自他の作品鑑賞をし合うことで表現の違いについて考察する。 自らの意図に基づいて作品の構成を工夫している。	書の造形美に関心をもち、書による様々な表現方法を学び、作品制作に取り組もうとしている。また、書の伝統と文化についての理解を深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	季節の書・生活の書	・楷書の基本点画や字形の取り方を知り、文字の基本的な構造を学習させる。 ・漢字の基本点画や字形のとり方を知り、表現技法を学習させる。 ・行書の基本点画や字形のとり方を知り、楷書との違いを学習させる。 ・作品制作することで書の造形美を理解させる。	a:基本点画の表現技法を理解し、書くことができているか。 ・漢字の字形を理解し、バランスよく表現できているか。 ・行書の基本点画や字形を理解し、書くことができているか。 b:紙面における文字と余白のバランスを考えて表現できているか。 c:文字に対し関心を持ち、意欲的に取り組めているか。	ワークブック 作品	ワークブック 創作作品 鑑賞シート	振り返りシート 授業観察
2学期	季節の書・生活の書	・実用書式に向けた書き方を知り、表現技法を学習させる ・表書き、手紙文の書き方を知り、表現技法を学習させる。 ・はがきの書式、書き方を知り、表現技法を学習させる。 ・マジックや鉛筆などの書きぶりの違いを知り、表現技法を学習させる。	a:・筆ペンの運筆、用筆を理解し、実践できているか。 ・表書き、手紙文の書き方を理解し、実践できているか。 ・はがきの書き方を理解し、実践できているか。 b:・硬筆の書きぶりの違いを理解し、実践できているか。 ・紙面における文字と余白のバランスを考えて表現できているか。 c:文字での表現に対し関心を持ち、意欲的に取り組めているか。	ワークブック 作品	ワークブック 創作作品 鑑賞シート	振り返りシート 授業観察
3学期	生活の書	・ボールペンの書きぶりを知り、実用に生かした書き方を学習させる。 ・社会生活に必要なさまざまな文書に触れ、それぞれに応じた書き方を学習させる。	a:・ボールペンの書きぶりを理解し、実践できているか。 ・さまざまな文書の書き方を理解し、実践できているか。 b・硬筆の書きぶりの違いを理解し、実践できているか。 ・紙面における文字と余白のバランスを考えて表現できているか。 c:文字での表現に対し関心を持ち、意欲的に取り組めているか	ワークブック 作品	ワークシート 創作作品 鑑賞シート	振り返りシート 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度